

ナンバリング	科目名		サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
122AC16	キャリア実践		JR 東日本、JR 東海の内定へ	田邊 友昭	1 年次後期	2
科目区分	基礎	キーワード	就職活動、基礎学力、コミュニケーションスピード、非言語能力			
ディプロマポリシーとの対応		1. 時代や社会の要請に対応できる能力				
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的(交通・観光関係)な知識と実践力とを総合的に身につける				
事前に受講するとよい科目		「キャリアデザイン」「自己表現法」「実務基礎能力論 1A・2A」				
オフィスアワー		授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。				
教員への連絡方法		t.tanabe@toko.hosho.ac.jp				
講義の目的	本学で志望者の多い JR 東日本、JR 東海への就職内定に向けた就職支援講座です。多くの学生が応募する企業ですから、「基礎学力」「コミュニケーションスキル」「非言語能力(ノンバーバルコミュニケーション)」が問われます。その能力を身につけるための講義になります。特に、面接練習も含め、積極的に参加し、「理解する」ではなく「できる」ようになってください。					
到達目標	JR 東日本、JR 東海への内定レベルが到達目標です。そのために、少人数(mac10 名)で進めます。最初に、受講資格確認試験を課し、そのうえで、お互いが切磋琢磨できるメンバーと自身の能力開発をしていきます。SPI、クレペリンは、もちろん面接が最重要になります。面接官が訊きたいことを答えられるようにしてください。					
講義内容	「基礎能力」「コミュニケーションスキル」「非言語能力(ノンバーバルコミュニケーション)」を身につける実践講座です。過去の先輩たちがどのようにして、内定を取ってきたのかを振り返り、各企業の有価証券報告書、中期経営計画などを読み込み、企業が求めている人材に近づけていきます。					
講義スケジュール		タイトル	内容			
	第1講	オリエンテーション	受講資格確認試験			
	第2講	就職活動のポイント	面接が最重要テーマ			
	第3講	JR 東日本を知る	東日本旅客鉄道の有価証券報告書、中期経営計画			
	第4講	JR 東海を知る	東海旅客鉄道有価証券報告書、中期経営計画			
	第5講	JR 東日本、JR 東海の先輩を知る	卒業生、内定者の努力工夫を知る			
	第6講	就活の選考ポイント	面接官が何を見ているのかを感じる			
	第7講	エントリーシート	エントリーシートを読み、何を聞かれるかを予測する			
	第8講	模擬面接(1)	志望動機			
	第9講	模擬面接(2)	学生時代に力を入れたこと			
	第10講	模擬面接(3)	有価証券報告書を踏まえて			
	第11講	グループディスカッション(1)	担当分けを理解する			
	第12講	グループディスカッション(2)	お題に合わせた対応策			
	第13講	クレペリン	結果から何を見られているのか			
	第14講	コミュニケーションスピード	志望度を感じさせる面接			
第15講	まとめ	なぜ、JR 東日本、JR 東海に入りたいのか				
指導方法	「きっかけ」を教えますが、最終的には、自分自身で理解し行動することが求められます。実践練習を踏まえて、自分で「できる」ようになるよう指導します。					
事前学習	授業前の事前学習として、各回のテーマに沿って、事前準備し課題をもって授業に臨むことが必要である。1 時間 30 分程度の学習時間が目安である。					
事後学習	授業後の事後学習として、授業時に学習した以外の事例について参考文献を調べ、自分で考察をまとめることにより、授業で学んだ知識が定着し、理解を深めることができる。1 時間 30 分程度の学習時間が目安である。					
成績評価方法	平常点(グループワーク、発言・発表、授業アンケート) 70% 平常点(授業内課題など) 30%					
課題(試験・レポート)に対するフィードバックの方法	各自のメールにてフィードバックします。					
テキスト	なし					
参考文献	なし					
実務家教員による授業	○	教員 経歴	1989 年～2004 年(株)リクルート、その後 2 社 2009 年 1 月～現在 ええ人材採用研究所			
特記事項	第一講で受講資格確認試験を受けていない学生は受講できない。					